



地域情報

渋川



『渋川・風景の記憶絵』と渋川学区のシンボルマーク、マスコットキャラクター“しゅいはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目 9 番 38 号
 ☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyuu.jp
 ウェブサイト http://www.machikyuu.jp/shibukawa/

渋川学区 (平成 30 年 1 月 31 日現在)
 人口 9,651 人
 男性 4,791 人 女性 4,860 人
 世帯数 4,263 世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・思いやり・ふれあいのまち渋川～

地域安全コミュニティ部会

まちづくり研修に行ってきました！



渋川学区は、私たちの“まち”を魅力あるものにし、全ての住民が「住んで良かった」「住み続けたい」「住んでみたい」まちにするため考え、工夫し、行動して飛躍していく必要があります。渋川は好立地で、多くの人暮らし集まる商業都市である一方で、神社や寺が多く、伝統文化も存在する街です。このような街の資源、財産を活かして理想の姿に向かうため、先進的な取り組みの団体を訪問し研修を行いました。訪問先は、京都府木津川市のNPO法人かもめ(加茂女)。地域活性と環境問題に取り組んでおられ、放置竹林対策の一つとして、「竹を食べて減らす」との発想を実現、加工食品(筍おやき、筍するめ等)を開発し販売しておられます。発足は主婦の集まりでエネルギッシュな女性を中心に、事業を大きくされたことに感嘆。竹林を整備し数々のイベントを開催しておられます。整備した竹林を見て地域の財産を見事に蘇らせたことに感激したと同時に数々の刺激を受けた研修でした。



で、神社や寺が多く、伝統文化も存在する街です。このような街の資源、財産を活かして理想の姿に向かうため、先進的な取り組みの団体を訪問し研修を行いました。訪問先は、京都府木津川市のNPO法人かもめ(加茂女)。地域活性と環境問題に取り組んでおられ、放置竹林対策の一つとして、「竹を食べて減らす」との発想を実現、加工食品(筍おやき、筍するめ等)を開発し販売しておられます。発足は主婦の集まりでエネルギッシュな女性を中心に、事業を大きくされたことに感嘆。竹林を整備し数々のイベントを開催しておられます。整備した竹林を見て地域の財産を見事に蘇らせたことに感激したと同時に数々の刺激を受けた研修でした。

笑顔いっぱいの花植え・じゃがいも植え

子ども育成部会

すこやかセミナー開催しました！

晴天に恵まれた2月24日(土)、渋川小学校の畑で154人の参加者で「花植え・じゃがいも植え」を開催し、地域の皆さんと一緒に春の花をたくさん植えました。JA草津さんには、じゃがいもの植え方を指導していただきました。



その後はお楽しみの靴とばしで盛り上がりました。かまどベンチで豚汁を作りおいしくいただきました。この日植えた色とりどりの花々が、4月の入学式では満開で新入生たちを迎えてくれることでしょう。

1月27日(土)、ミスターびわ湖こと川本勇さんを講師にお迎えし、43人が参加しました。今年は夢をプロデュースするという前向きな内容のセミナーを実施しました。はじめに、川本さんの活動DVDを鑑賞しその後、参加者とトークディスカッションで保護者からの様々な質問、相談にのっていただきました。最後は、川本さんの生ライブで子育て世代の保護者への応援歌を演奏されました。すこやかセミナーは子育てされている保護者のために毎年実施していますので、今後とも参加していただきますようお願いいたします。



教育文化スポーツ部会

にぎわった多文化コミュニケーション



1月20日(土)、渋川学区まちづくりセンターで、外国籍(インド1名、中国6名)7名を含む57名で実施しました。日本のお正月文化である、餅つき体験、草津市から提供の近江米「みずかがみ」でのおにぎり体験、インド料理体験、日本の昔遊び(こま・だるま落とし・ヨーヨー・けん玉・お手玉)を楽しみました。インド料理はインドのプリアンカさんからチキンカレーを指



導してもらい料理しました。5班に分かれて食卓を囲みその後、お国の紹介もあり、有意義な国際交流が図れました。今後、もう少し多国籍の参加者を増やし、国際色豊かな文化・歴史を学べて、楽しいひと時が過ごせるよう、募っていきます。

人権実践発表の集いで意識をもつ大切さを学ぶ。

2月23日(金)、渋川まちづくりセンターに於いて、実践発表の集いを31人の参加で開催しました。今年度のモデル町である中出第三町内会より、「日常生活の中での気づきからの



人権について」というテーマでの発表がありました。すべての日常生活が人権に関わってくる、人の立場になって考えることが必要との意見でした。次に渋川小学校のPTAから一年間の活動発表がありました。第2部として草津市立矢倉幼稚園長の宇野和子さんを講師にお迎えし、講演をしていただきました。「幼児期における人権意識の芽生え」に対する活動などをお話していただきました。明るい住みよい街を築き、引き継いでいくことが大切と学びました。



健康福祉部会

お肉を食べて筋力モリモリ!

1月13日(土)、健康のまち草津モデル事業の一環で「お肉を食べて筋力UP!」料理教室を19人の参加で開催しました。毎日三食きちんと食事を摂っていても、朝はパンとコーヒーのみ、昼はうどんやそうめんだけというような食事だとたんぱく質の摂取が少なく低栄養の状態になりがちです。このような低栄養を防ぐためのメニューで実施。また、保健師による血管年齢測定や血液サラサラ度チェックも行いました。参加した高齢者は朝食に玉子を食べるなど、工夫する必要性を学びました。



いきいき筋力UP体操でからだポカポカ



2月2日(金)、講師に健康運動指導士の中原今日子さんをお迎えし、いきいき筋力UP体操講座を41人の参加で開催しました。講師の大変分かりやすいお話と、タオル2枚を使って首・肩・肩甲骨をほぐす体操で、寒い季節にこわばっていた筋肉をほぐすことができました。メタボ予防、ロコモ予防のためにも一週間で120分~150分運動することが必要であることがわかりました。



まち協主な事業 一年を振り返って…!

4月

一斉河川清掃



11月

防災訓練



6月

じゃがいも
堀り体験



11月

散在性ごみ
一斉清掃・不法
投棄の監視



8月

親子
クッキング



12月

クリスマス
ふれあい
コンサート



9月

敬老会



12月

ノルディック
ウォーキング
教室



10月

大運動会



12月

人権現地研修



1月、2月開催の事業は(1)・(2)ページに記載しています。

まちづくり協議会・渋川まちづくりセンターより

渋川やすらぎ学級第7回講座「新春・箏の調べ」を開催しました



1月10日(水)に、渋川やすらぎ学級第7回講座「新春・箏の調べ」を開催しました。株本勝恵さん率いる「邦楽アンサンブル『以音』」の皆さんに、箏や胡弓、三絃、十七絃、尺八の歴史などを説明していただきました。箏の形は、龍を模したものであることや胡弓は馬の尻尾の毛をふんわりと束ねたもので弾くことなどを教わりました。お正月になるとよく流れている「春の海」の演奏が始まると、受講生は身を乗り出して聞き入っていました。箏と尺八に重低音の十七絃が加わることで、演奏にぐっと奥行きが出て素晴らしいアンサンブルとなりました。また、実際に練習用のつめを着けて箏を弾く体験もさせていただきました。最初は恐る恐るでしたが、簡単な曲が弾けた受講生もいました。普段、なかなか間近で見ることのない和楽器について学んだり、新春にふさわしい演奏を聴いたりして良い機会となりました。

郵便局からのプレゼント

プレゼント賞品は、草津郵便局さん提供の『LE CREUSETET』(ルクルーゼ)のキッチンガラス鍋敷きを抽選で20名様に差し上げます。はがき、FAX、電子メールに、①「地域情報 渋川」の感想②〒番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号をご記入のうえ、渋川まち協事務局まで。4月14日(土)締切



草津郵便局からのお知らせ!!

離れて暮らしている親のため
元気な様子を伝えて安心してもらうため

「郵便局のみまもりサービス」は、毎日、毎月、家族をつなぐサービスです

毎日のつながり
みまもり電話サービス

毎日おからの情報や地域の行事の案内をメールでお知らせ
お泊り中や遠出中も電話で留守番サービス
留守番サービスや緊急時に利用可能な24時間ダイヤルサービス

毎月のみまもり
みまもり訪問サービス

月1回ご訪問
お泊り中や遠出中も電話で留守番サービス
留守番サービスや緊急時に利用可能な24時間ダイヤルサービス

もしもの時の安心
駆けつけサービス (オプションサービス)

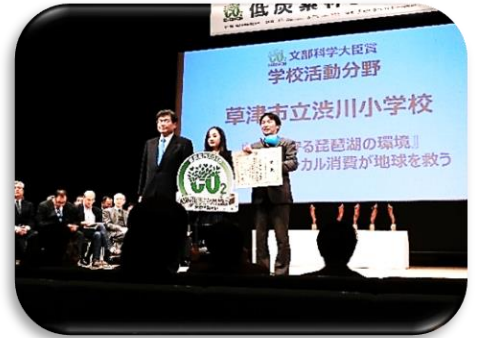
詳しいサービス内容をお知りになりたい場合や、お申込みについては、草津郵便局へどうぞ!!



渋小だより

低炭素杯2018「文部科学大臣賞受賞」

2018年2月15日(木)、東京日経ホールで行われた低炭素杯2018の取り組みで表彰されました。低炭素杯とは、



日本全国の小学生から大人までの様々な団体が地球温暖化防止の取り組みについて共有しあい、さらに活動の連携や意欲を創出する場です。本校の5・6年郷土料理学習の取り組みが高く評価され、文部科学大臣賞を受賞。さらに、代表児童のプレゼンテーションが素晴らしかったので、「オーディエンス賞」も受賞しました。また、2015年にも「渋川の生き物」をテーマにした紙芝居で大賞を受賞した「学校自慢エコ大賞」でも、再び大賞(全国で1校)に輝きました。

渋川のがんばる活動団体ご紹介

わんぱくプラザ渋川っ子実行委員会

わんぱくプラザ渋川っ子は、渋川小学校の開校と同時に活動を開始し、今年で15年目を迎えています。デイキャンプ、科学実験、調理体験、餅つき大会など多彩な企画をし、家族でのレクリエーションとは一味違った体験をしてもらっています。今後も、たくさん楽しい企画を考えていきますので、みなさんの参加をお待ちしています!

また、わんぱくプラザ渋川っ子では、私たちと一緒に企画運営をしていただける方を随時募集しています。子どもたちと楽しい時間を過ごしたいと思っている、保護者・地域の皆さま、渋川まちづくりセンターにお声かけください。



わんぱくプラザ渋川っ子
実行委員会
代表 大庭 幸治



『地域情報 渋川』(5,000部発行)では、広告スポンサーと景品提供スポンサーを募集しています。お申込み、お問合せは事務局[草津市立渋川まちづくりセンター(☎077-569-0350)]までお願いします。